

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151 (代表)

http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/



# 唐津市千々賀山田地区の用地説明会を開催しました。

## 公共事業に関する税法上の特例について

国では、公共事業にご協力いただいた方に、税法上の特例を設けています。

### 1) 事業用地として譲渡した場合の特別控除

土地を譲渡された方の税負担を軽減するため、租税特別措置法上の優遇措置として次の2つの特例のうち、どちらか一方を選択することができます。

#### ①5000万円の特別控除

土地を譲渡したことによる対価補償金（資産の譲渡により受ける補償金）については、補償を受ける方一人につき「5000万円を限度として」譲渡所得の特別控除を受けることができます。

ただし、この特例は同一事業につき1回限りで、さらに公共事業施行者の買取り等の申出から6ヶ月以内にご契約をいただいた場合に限られます。

#### ②課税の繰り延べ

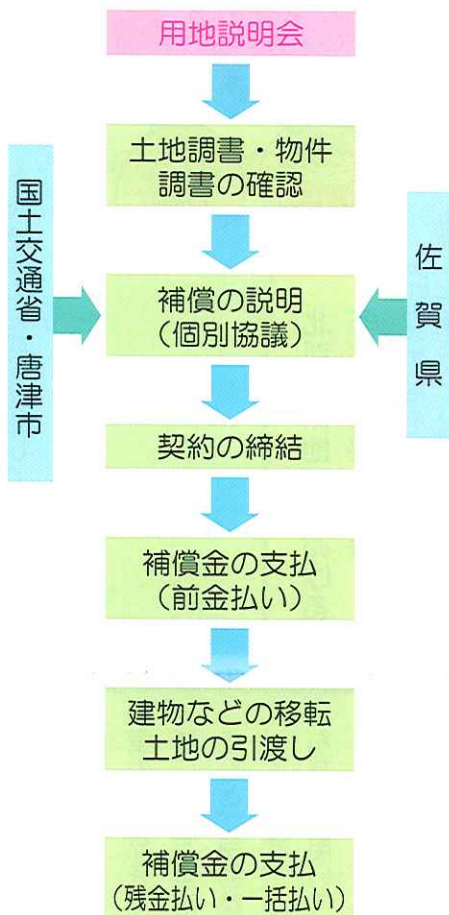
対価補償金で「2年以内に代替資産（同種の資産に限られる）を取得した場合」には、取得価格に相当する金額について、譲渡がなかったものとして課税が繰り延べられます。

### 2) 代替地として譲渡した場合の特別控除

事業用地の提供者に対して代替地を提供して下さる土地の所有者（代替地提供者）に対しても租税特別措置法上の優遇措置があります。

事業用地提供者、代替地提供者、国土交通省の三者により契約（三者契約）をした場合、代替地提供者に対して「1500万円の特別控除」が受けられます。

## 用地説明会から契約・移転までの流れ



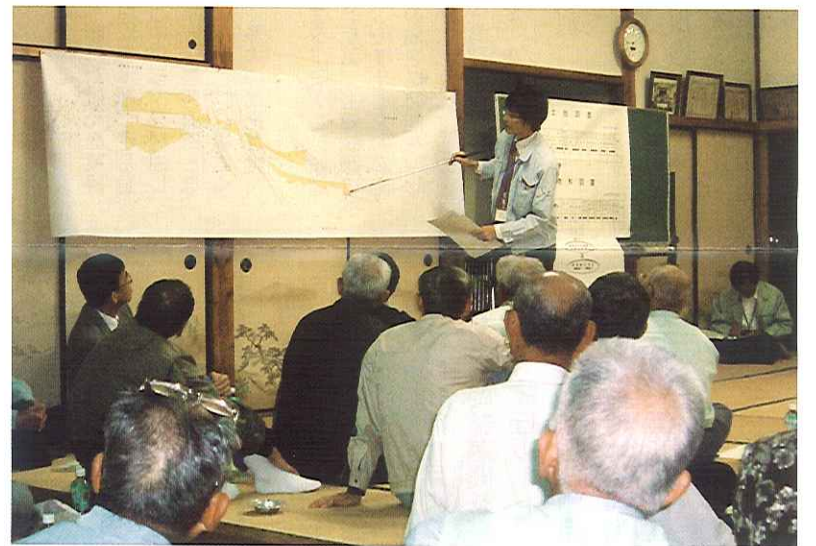
※「前金払い」は、必要書類の提出などの条件を満たした場合に限ります。

今年の5月より実施していた用地測量・物件調査の完了に伴い、10月25日に山田公民館、26日には千々賀公民館において、約80名の方々に参加いただき用地説明会を開催しました。

説明会では、調査結果の説明や契約までの流れ、一般的な補償項目、公共事業に関する税法上の特例及び今後の予定等について説明しました。

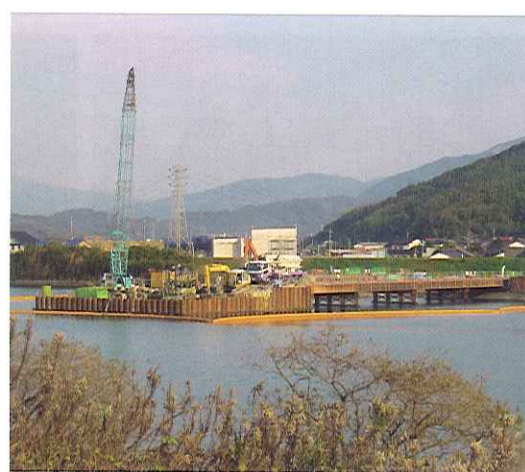
唐津伊万里道路の早期供用を目指し、今後、関係者の方のお宅にお伺いいたしますので、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、国が施行する事業用地の取得は、国及び唐津市土地開発公社により行います。また、「千々賀山田IC（仮称）」に関する事業用地の取得については、佐賀県により行います。



用地説明会の様子(山田地区)

# 松浦川大橋の工事がちやっちやっく進行中です。



松浦川内での施工状況



完成した伊万里側の橋台

唐津市と伊万里市を結ぶ唐津伊万里道路の松浦川をわたる松浦川大橋については、平成17年12月に着工し、鋭意工事を進めてきているところであります。

現在、松浦川の河川内に工事用の棧橋を設け、河川内に設置する橋脚の工事を実施しています。この橋は、橋長が約348m、橋台2基、橋脚5基を予定しております。

松浦川大橋では、コストの縮減を図るため橋桁には耐鋼性鋼材を採用していますので、将来の塗り替えが不要になります。また、環境面の対策として、河川内の濁りを防ぐため濁水防止ネット等を設置して工事を実施しています。

今年度は、養母田トンネルの着手も予定しており、西九州自動車道の早期整備に向け、ちやっちやっく工事を推進しています。



## 西九州道 トピック コーナー

### ◎伊万里松浦道路山代IC（仮称）～県境間の設計協議が完了しました。

11月8日～10日の3日間、伊万里市山代町久原三区、浦之崎・川南地区、立岩地区に於いて設計協議を行い、幅杭打設の了解が得られました。今後、平成19年1月から3月まで現地で道路幅杭設置を行う予定です。

ました。今後は、順次、基準点設置、路線測量などに着手してまいります。

◎伊万里道路が12月25日に都市計画決定されました。

伊万里道路（伊万里市南波多町府招～同市東山代町長浜）の都市計画については、平成17年1月の都市計画原案説明会に始まり、その後、公聴会、環境影響評価に関する説明会など様々な手続きを経て、本年10月20日伊万里市都市計画審議会、11月22日佐賀県都市計画審議会にて承認され、12月25日都市計画決定、告示が行われました。

これにより、佐賀県内の西九州自動車道の全区間の計画が決定しました。





唐津駅南振興会会長 永田 潔 治

西九州自動車道の開通に大なる期待

9月16日の、集中豪雨に伴い、大規模な地すべりが発生し、国道202号が全面通行止めとなり、約一週間に亘り多大な不便を被ることになりました。西九州自動車道が整備されれば、と痛感致した次第です。

西九州自動車道の開通は大きな期待がもたれています。県北地域の発展はもとより、観光資源の共有化、福岡都市圏、長崎県への特産品の物流、高速交通体系の、他地域から遅れを取り戻す効果は大なるものがあります。

一日も早い西九州自動車道の全線開通を心から期待致しております。

西九州自動車道の開通がもたらす恩恵に期待

私が住む南波多町の唐津伊万里道路、伊万里市街地を通る伊万里道路として山代町から松浦に向かう伊万里松浦道路の三路線の建設が決まり、いよいよ伊万里市も高速道路時代が到来するのを感じています。

私が子どもの頃は、車や馬車しか走っていませんでした。原産地地区を高速道路が突っ走る姿を想像するに信じられない隔世の感さえ覚えます。

高速道路がもたらす恩恵は、第一には流通などの経済効果にのみならず、地域の活性化に於いて、伝統産業である伊万里焼や野菜、果物、家畜などの農業を促して伊万里工業地帯の発展等限りなく夢が広がります。

第二の恩恵として、伊万里市に住む人々の生活圏の広がります。特に無料の高速道路ができることを大変喜んでいますが、通勤圏が広がることで就職や仕事ももっと拡大することでしょう。福岡まで安い物があるいは平戸まで魚釣りなど気軽に利用できる高速道路ができることが今から待ちたいです。



南波多町区長会長 井手 孝 通



唐津市より



唐津港振興会会長 濱口 睦 宏

大至急の完成で経済の活性化を

地方と都市をつなぐ道路。九州最大の経済都市福岡。そこから西部方面の各地をつなぐ大動脈となる西九州自動車道。これには、隣接する市町村の大きな期待がかかっています。

人の流れ、いわゆる物流は、以前に比べ格段の進歩があります。当市では、来年四月に唐津と唐津を結ぶ海上の航路が実現します。また唐津港の整備も着々と進められており、今後その振興のためにも道路の整備が急務でございます。経済圏との重大なパイプとなる西九州自動車道道路の一日も早い完成が待ち遠しいものです。

大至急の完成を期待して止みません。

伊万里市より

北部九州地域における多大の効果に期待

大坪町は伊万里市の東部に位置し、市街地として現在人口は増加傾向にある。伊万里は伊万里焼に伊万里梨、巨峰ぶどう、伊万里牛の産地である。

西九州自動車道は北部九州地域における、都市間交通を活性化させる重要な道路で、北部九州における産業経済・文化の中心都市である福岡市を起点に唐津市、伊万里市、松浦市、佐世保市等北部九州の地方中核都市を結ぶ。武雄市で九州横断自動車道に接続する重要な基幹道路となる。北部九州地域における港湾の一層の活用と共に幅広く企業発展と地域づくりに大きく貢献し、多大の効果も期待される。

また、伊万里港における国際コンテナターミナルは韓国釜山航路、中国大連航路、華南ラウンド航路、上海航路の国際航路として急成長して来ている。このような地理的優位性を得ていながら、九州の主要都市への輸送に時間を要し、立地条件を不利にしているのではないかと懸念する。この困難を払拭する上にも、基幹道路の早期改善が望まれる。西九州自動車道の沿線地元住民として、事業の早期完成に微力ながら尽くしたいと思ひます。



大坪区長会長 大川内 正 弘

ロカール ニュース

伊万里の食材を生産現場で食べる 「畑の中のレストラン」好評!

伊万里市では、消費者を農業の生産現場に案内して農作業を体験したり、新鮮な食材で農家が作った料理を楽しむ「畑の中のレストラン」が平成16年より「開店」しています。

このレストランは、店舗を構えていなくても、農水産物の産地地消促進などを目的に旬の農水産物を見、食べて、消費者と生産者が交流することを目的としており、果樹園、高校、漁港など11カ所で開催されているものです。

参加者は公募で、毎回20〜30人がバスツアーで圃場を回り、野菜畑での収穫体験などの農業体験をしたり、伊万里の特産品を使って料理体験をしたり、時には伊万里湾での魚の養殖を見学したりと、毎回趣向を凝らした内容になっています。もちろん地域の食材をいっしょに用いて作った手作りの料理も賞味できます。食材費として1,500円程度の負担はありますが、希望者が多く毎回抽選となっています。

詳しくは、

伊万里市農業振興課 0955(23)2557まで。



ハウス内で料理を楽しむ参加者



参加者の田植え体験風景

「いまり号」路線変更で唐津道路を快走!

平成18年11月より、伊万里〜天神・博多駅・福岡空港間を結び、高速バス「いまり号」の運行ルートが変更になりました。新ルートでは西九州自動車道唐津道路(浜玉IC〜唐津IC)を通過することになり、新たに唐津・浜玉IC付近にバス停が2箇所新設され、唐津道路沿線の人達にもさらに便利になっています。



快走する「いまり号」

編集後記

○平成18年7月の瀬を迎える時期になりました。唐津・伊万里地域では、9月の集中豪雨や台風13号により、甚大な被害が発生するなど大変な1年でした。特に、国道202号の伊万里市府招地区では、大規模な地すべりが発生し通行止めが1週間続いたなどの大きな影響が発生しました。今回は、地元の皆様のご協力により迅速に迂回路設置ができましたが、国道202号の代替路となる西九州自動車道の必要性を強く再認識させられました。

○紙面にもありますが、唐津道路に高速バスのいまり号が11月より走り出しています。唐津道路も昨年の開通から約1年交通量も徐々に増加しており、また、唐津・浜玉IC付近には高速バスのバス停も新たにできるなど様々な効果が現れ始め、私達としても嬉しい限りです。皆さんも一度いまり号で福岡までどうですか?

○新しい年を迎えるにあたり、西九通信SAGAを「愛読」の皆様が健やかに過ごされ、素晴らしい年になることをお祈り申し上げます。新年も引き続き西九州自動車道の整備にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域のイベントのお知らせ

Table with 4 columns: 3月, 2月, 1月, 月. Rows include festival dates and locations like 'おんじやおんじ', '新香古伊万里ロードレース', etc.

